

令和3年1月19日発信

## 令和2年1月～12月道内卸売市場取扱高実績などについて

### I. 令和2年1月～12月道内卸売市場取扱高実績について

令和2年1月～12月の道内卸売市場取扱高実績を取り纏めました。

消費地市場の取扱高は、青果物が1,289億6,993万6千円で前年同期比2.2%増、水産物は1,467億4,984万7千円で10.8%減、花きは110億7,932万9千円6.9%減で、合計は2,909億837万2千円で、前年同期の3,064億8,511万6千円から155億7,674万4千円、5.1%の減少となりました。

消費地市場の取扱数量は、青果物が51万8,403トンで前年同期比2.2%減、水産物が14万7,396トンで13.2%減、合計は66万5,800トンで、前年同期の69万9,785トンから3万3,985トン、4.9%減少となりました。

花きは1億3,547万9千本鉢で、前年同期の1億4,661万5千本鉢に比べ1,113万6千本鉢、7.6%減少となりました。

生産地市場の取扱高は1,069億5,930万5千円で、前年同期の1,222億393万6千円から152億4,463万1千円、12.5%の減少、取扱数量は71万9,779トンで、前年同期の66万6,199トンから、1万9,994トン、8.0%の増加となりました。

なお、水産部門の消費地、産地を合わせた総合計は、数量が86万7,175トン、前年同期比3.7%増、金額が2,537億915万2千円、11.5%減で、数量が増加したものの、金額は減少となりました。

道内卸売市場取扱実績の総合計は3,978億6,767万7千円で、前年同期の4,286億8,905万2千円と比較して308億2,137万5千円、7.2%の減少となりました。

なお、データを協会ホームページの卸売市場情報に掲載しています。

## Ⅱ. 令和3年卸売市場休開市日一覧について

令和3年の道内卸売市場休開市日一覧、道内花き卸売市場休開市日一覧、全国主要卸売市場休開市日一覧について、「平成三十二年東京オリンピック競技大会・東京パラリンピック競技大会特別措置法等の一部を改正する法律」の成立に伴う休開市日の変更を反映した改訂版を取り纏めました。

なお、データを協会ホームページの会員向け情報に掲載しています。

## Ⅲ. 新型コロナウイルスの感染予防対策の推進について

農林水産省の卸売市場関係の令和2年度第3次補正及び令和3年度予算の概要について、資料のとおりお知らせいたします。

## Ⅱ. 新型コロナウイルスの感染予防対策の推進について

全国で新型コロナウイルスの感染拡大が続いており、首都圏などの都府県に緊急事態宣言が発令され、道内においても集団感染を含め新規感染者の発生が続く中で、北海道は「警戒ステージ3」として、集中対策期間を延長して不要不急の外出や往來の自粛などの感染リスクを回避するための行動を求めています。

卸売市場の皆様には、農林水産省のホームページで公開されている「卸売市場における新型コロナウイルス感染症感染拡大予防ガイドライン」なども参考に、引き続き各施設の実情に応じた感染予防対策や従業員の感染予防・健康管理等の取組を推進していただきますようお願いいたします。

なお、新型コロナウイルスの感染予防対策や支援の情報などが、国や北海道のホームページで公開されています。

(農林水産省ホーム > 注目情報 新型コロナウイルスについて)

(内閣官房ホーム > 新型コロナウイルス感染症対策)

(厚生労働省ホーム > 新型コロナウイルス感染症について)

(北海道ホーム > 新型コロナウイルス感染症に関する情報)